

(様式3)

事業所名 グループホームかごやまの里

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 10 月 10 日

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 身体拘束についての検討会を3ヶ月に1回実施していなかった。 | 身体拘束に関する検討会を3ヶ月に1回実施する。 | 身体拘束に関する検討会を今後3ヶ月に1回定期的に開催する。 | 1ヶ月 |
| 2 | 2 | 理念に近づけるように職員の目標設定、振り返りの機会がない。 | 職員、一人一人が目標を設定する。管理者と職員が3ヶ月に1回、面談を行い振り返る機会を持つ。 | 外部評価後、すぐに管理者と職員一人一人と面談を実施した。サービスの質の向上、スキルアップのため今後、定期的に(3ヶ月に1回)目標に対して振り返りの機会を持つていく。 | 3ヶ月 |
| 3 | 3 | モニタリングシートの日付及び評価者の記載が漏れていた。又、日々の計画書のチェック表(月末)にも記載漏れがあった。 | モニタリングシート・計画書のチェック表の記入漏れがないようにする。 | 今後、モニタリングシート・計画書のチェック表の記入漏れがないように管理者・介護主任 2名で確認を行う。完了済みのシート・チェック表を再確認を行う。 | 1ヶ月 |
| 4 | 4 | 看取りや重度化した場合の指針がない。 | 入居契約の際に、施設で対応できる範囲を説明し“看取り”を行っていない事を口頭で説明していた。グループホームでの対応が困難となった場合、病院や介護施設、ケアマネジャーの紹介等を行っています。今後は、指針を作成しご家族に説明していく。 | 前任者が“グループホームにおける重度化対応に関する指針”を作成済み。内容等を保険者に確認を行い、今後、ご利用者・ご家族に指針を使用し説明を行う。 | 1ヶ月 |
| 5 | 5 | 事業所内で救命に関する研修を定期的に開催していなかった。 | 今後、普通救命講習を定期的(6ヶ月/1回)実施する。 | 普通救命講習・研修会を毎年10月・4月に実施予定(令和5年10月Web講習 実施した。) | 1ヶ月 |